



令和7年11月1日

らいかい恵子 議員便り 284号

合志市市議会議員 来海恵子 合志市幾久富 1642-38 ☎ 090-9655-1143

私は急に寒くなるこの時期が、心細くなり一番苦手です。愛犬レッドを抱いて寝ながら温もっていますが、夏は暑くてたまりません。アハハハ(-_-)☆
来海は、毎月一人で議員だよりを8000枚配っています。



岡村郷司副市長に 突撃インタビュー！

岡村副市長ってどんな人？

7月1日、岡村郷司(さとし)副市長が就任されて4ヶ月が経ち、よく市民の方々から「副市長さんってどんな人？」と質問を受けます。議会や会合などでお会いしますが挨拶程度で余り話す機会がなく、「前向きで良い人です」としかお伝えできません。そこで、お人柄を知りたく突撃インタビューをさせていただきました。

略歴

熊本市出身(合志市に部屋を借りました。)

昭和62年4月 熊本県入庁

平成28年4月 商工観光労働部企業立地課長

令和3年4月 知事公室危機管理監

令和5年4月 県南広域本部長

令和7年3月 熊本県退職



合志市の印象は？

来海: 合志市の印象は、来る前と後では違いますか？

岡村: 産業が集積している地域で活力があり、「住みやすいまちランキング」でも常に上位(2025年度全国17位)にランクされるなど良好な住宅地もあるまちだと思っていました。実際に来てみると、農業も基幹産業の一つで酪農や果樹栽培も盛んだと分かりました。

来海: 夏の風物詩・トウモロコシ畑(牛の餌)や、合志市の自然も体感されましたか？

岡村: はい。元々、親や親戚が旧砥用町(美里町)や御船町の出身で、父方は農家なので子供のころから親しんではいました。

就任の挨拶

来海: 就任の挨拶で一番印象に残ったのは、現場に出かけていき合志市の状況を把握したいと仰ったことです。何処に行かれましたか？



岡村: 今のところ休みの日に合志市でランチや買い物を楽しんでいます。酪農家がやっていらっしゃるカフェやチーズケーキなどの洋菓子屋さんなど、頑張っている方が多いことがわかりました。また、祭りが好きなので、何よりも最初に竹迫観音祭に行かせていただきましたが、早速に地元の伝統や活気に触れることができたのもよかったです。いわばよそ者ですので、地元の状況を知ることが必要だと思っています。各種会合などに参加する機会なども楽しみにしています。

来海: 企業の方々と繋がるのは、とても重要ですね。それと共に、各自治会の秋祭りや敬老会、小中学校の行事などにも出られると市民の様子や考えが分かれると思います。

荒木市長の印象は？

来海: 副市長に就任される前と後では、荒木市長の印象は変わりましたか？

岡村: 県庁時代は、大所高所から、時には鋭く、でもわかりやすくはっきりとご意見を言われるという印象でした。就任してから荒木市長と接していると地域のことを一番に考え、市に対する強い思いと愛があると感じました。

来海: 思いが溢れていますよね。(笑)

岡村: 職員の事も、一人ひとり、よくご存じです。また、物事の判断が早く、先の先までお考えで凄い方だとあらためて感じています。

来海: 荒木市長はアイデアが次から次に泉のごとく湧いてこられるので、それが形になるように副市長の経験を生かしてお願いします。

岡村: 頑張ります！

企業誘致について！

来海: 企業誘致については、どのように考えられていますか？

岡村: 一般論ですが、企業誘致においては、人材確保や地元での協力企業の存在など

企業さんが事業活動を行う上で必要なことがあります。そこに地域として対応できるかが大切だと思っています。そして、何よりも大事なことは信頼関係だと思っています。過去に企業誘致を担当した際に、他自治体との綱引きとなったことがありました。ある取引企業から熊本は不利な状況だという情報もありましたが、他自治体の言うことが変わったとかで企業が信頼関係に疑問をもたれ、最後は本県に誘致できたということもありました。

合志市においては、場所的には限られたところになるかと思いますが、県や地域の企業の力も借りながら、頑張っていきたいと思っています。

来海: 何事も信頼関係が大切、期待しています。合志市は、昭和46年に作られた熊本県都市計画に入りいろいろな規制があります。時代とともに都市計画も変わっていくべきだと考えますが如何ですか？

岡村: 基幹産業の一つである農業振興のために農地の保全も必要です。また、合志市は、企業の集積のほか、中九州横断道路の開通も予定されており、このインフラも活用することが必要だと思っています。

危機管理について！

来海: 最近、世界中で大災害に起こっています。危機管理監の経験から、どのようにこの状況を考えられますか？

岡村: 最近の災害は激甚化、頻発化と言われるように、過去の経験は、参考にならない状況になっています。人は誰も「自分は大丈夫」、「これまでも、安全だった」というように思いがちですが、これは正常性バイアスといい、災害時には注意する必要があります。注意報・警報の発令状況や気象庁のキキクル(危険度分布)などで、正確で最新の情報を知ることが大切です。危機管理においては、「空振りには許されるが、見逃しは許されない」といいます。最悪の場合を想定した明るいうちの早目の避難や、災害にはならず「空振りによかった」と思うことが大事だと思います。私は危機管理監の2年間で大災害こそありませんでしたが、豪雨、台風、地震、火山の噴火、大雪による車両立ち往生、北朝鮮のミサイル発射など一通りの事象を経験しました。防災訓練など各地区でもやられていると思いますが、訓練で経験したこと以上のことは本番でもできません。その折には、積極的な参加をお願いします。予防こそ最大の危機管理です。



副市長の仕事とは？

来海: 副市長の役目を、どのように捉えていらっしゃいますか？

岡村: 仕事としては、産業振興、防災など、今までの経験を生かしていきたいと思います。また、超多忙の市長の代わりにはならないですが、少しでも負担を減らせるように努めなければと思っております。市長と職員とともに「志を合わせて」、市役所全体で頑張ります。

来海: 9月22日に、議会から県に「畜産営農継続に関する要望書」を提出しました。その時、副市長が早めに県庁に来られ地ならしをしてくださったのがとても頼もしかったです。



岡村: そういってもらえるとありがたいです。

趣味は？

来海: 趣味は何ですか？

岡村: 1年半くらいで、まだ趣味といえるほどの腕前ではありませんが、船釣りでタイラバ（※主にマダイを釣るための疑似餌を使用した釣り方）に時々誘われて行ってます。タイ、ブリ、アコウ、ガラカブ、タチウオ、サメまで釣りました。それから、野球は阪神タイガースのファンです。足腰が弱ってくると遊びも楽しめないなので、4月からスポーツジムに通ってます。10月からは、合志市健康アプリ「うえるこ」を使いながら歩いています。

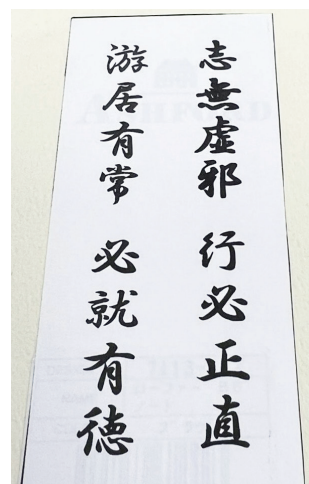
来海: ぜひ、1月10日開催の合志市民健康カントリーマラソン(3km)に出られませんか？

岡村: はい、、、とは言えませんね。(笑)

座右の銘！

来海: 最後に座右の銘を教えてください。

岡村: 「志無虚邪 行必正直」です。意味は、志に嘘偽りや邪な心がない、行いは正直である、ということです。松平容保京都守護職の言葉の一部です。お人よしと思われるかもしれませんが、実際にお人よしです。



来海: 公務員のあり方そのものですね。手帳に大切に挟まれているのを見て、感動しました。人生行き詰った時は初心に戻り、座右の銘を思い出すことが大切だと思いました。貴重なお時間をいただきありがとうございました。どうか、荒木市長の片腕となって合志市と合志市民をよろしく願いいたします。〈()〉

〒861-1112 合志市幾久富 1642-38 来海恵子
Mail rai-ok@nifty.com <http://raikaikeiko.info/>



らいかい恵子

検索